

令和6年12月19日区長記者会見

東京都北区



令和6年12月19日

教育先進都市・北区

State-of-the-art education in Kita-ku TOKYO

教育DX

教員支援

教育先進都市・北区 NEXT STAGE

東京都北区 教育委員会

保護者サポート

心の教育



福田 晴一 (ふくだはるかず) 略歴

- 1978年 東京都公立小学校教諭として採用
- 1998年 杉並区立済美養護学校 教頭
- 2002年 アメリカ フィラデルフィア 補習授業校校長
- 2007年 杉並区立和田小学校校長
- 2013年 杉並区立天沼小学校校長 (杉並区初の統合新校)
- 2018年 公立学校退職後、以下のマルチワーク
 - 非常勤：東京学芸大学特命教授 (特別支援教育教員就職担当)
 - 非常勤：三鷹市、国立市特別支援巡回相談 (心理士)
 - 非常勤：埼玉県戸田市、栃木県佐野市CSディレクター
 - 株式会社LXデザイン アドバイザー
 - 特定非営利活動法人「みんなのコード」主任講師
 - 顧問：日本カスタマーハラスメント対応協会
 - 理事：杉並区内発達支援事業所、福祉作業所
- 2024年 北区教育委員会 教育長就任

1 北区子どもの権利と幸せに関する条例の施行
・ 条例に基づいた施策・教育活動の展開

2 子どもの不安や心配が、保護者の不安や心配に
・ 不登校児童・生徒数の増や、いじめへの対応

3 教員の働き方改革の更なる推進
・ 中教審答申や文科省の概算要求など、教育現場はこれまでにない、変革期を迎えている

4 各課題に対応するための基盤整備
・ NEXT GIGAへの対応や、各種施策を展開するための基盤整備

教育ビジョン2024
教育振興基本計画

・ 子どもを権利の主体として尊重し「子どもの最善の利益」を最優先にする施策を展開
・ 教育委員会としても、条例の理念を踏まえた施策展開・学校経営が必要

・ 不登校児童・生徒数の増加に伴う、子どもたちに応じた多様な居場所づくりが必要
・ いじめの認知件数増に対応するために、さらなる迅速かつ適切な対応が求められる

・ 教員に対する負担を軽減し、教員でなければ行えない仕事に注力できる仕組みづくり
・ 教員の担い手不足の解消のため、教員という仕事の更なる魅力の向上が必要

・ 一人一台端末を早期に実現した北区として、デジタルイゼーションのステージから、GIGA端末の更新に合わせ、施策を展開する基盤整備を行い、デジタルイゼーションの取組みへの移行が必要

教育先進都市・北区をさらに進めるための施策展開が必要

新ステージのための4つの新機軸

NEXT STAGE

北区子どもの権利と幸せに関する条例の施行

子どもの不安や心配が、保護者の不安や心配に

教員の働き方改革の更なる推進

各課題に対応するための基盤整備

教育ビジョン2024

心の教育

心の教育を充実させ、子どもの「生きる力」を伸ばす

保護者サポート

子ども・保護者の一体的なサポートを展開

教員支援

教員の働き方改革を進め、教師としての矜持を

教育DX

教育行政を推進するための基盤となるDXを一層推進

教育先進都市・北区を
新たなステージに

新たな社会の創り手・担い手になる
子どもたちを社会全体で育てていく

東京都北×教育委員会

教育先進都市・北区

State-of-the-art education in Kita-ku TOKYO

新ステージのための4つの新機軸

▶ NEXT STAGE

1 心の教育

心の教育を充実させ、子どもたちの「生きる力」を伸ばす
子どもたちの心の安定が、学力の向上だけでなく保護者の安心にもつながっていく

2 保護者サポート

複雑・多様化する教育の課題は、子どもたちだけを見つめるのではなく保護者も含めて一体的にサポートをすることで、解決に導いていく

3 教員支援

教員の働き方改革を進め、学校現場をやりがいのある職場にし、教員一人ひとりが「教育先進都市・北区」の最前線を担う教師としての矜持を持つ

4 教育DX

心の教育をはじめとする教育の質の向上・学校経営・保護者サポート・教員支援など、教育行政を推進するための基盤となるDXを一層推進する

1 心の教育

心の教育を充実させ、子どもたちの「生きる力」を伸ばす
子どもたちの心の安定が、学力の向上だけでなく保護者の安心にもつながっていく

教育ビジョン2024における取組の方向

▶ 「豊かな心を育む」「誰一人取り残さず、共に学び、成長する力を育てる」

これまでの取組み例

- 「感情のコントロールを促す心の教育」に着手（アンガーマネジメント）
- 総合的な不登校支援として、学校内外での様々な居場所づくりを推進
- いじめを見逃さない取組みの徹底

新たなステージの取組み

- 非認知の力を伸ばし、子どもたちの「生きる力」を育む取組みを推進
- 大学や民間事業者などと連携した、更なる不登校児童・生徒の居場所づくりを推進
- これまで学校経営を担ってきた、退職校長の力を教育行政に活用

非認知能力
生きる力

2 保護者サポート

複雑・多様化する教育の課題は、子どもたちだけを見つめるのではなく保護者も含めて一体的にサポートをすることで、解決に導いていく

教育ビジョン2024における取組の方向

- ▶ 「豊かな心を育む」 「誰一人取り残さず、共に学び、成長する力を育てる」 「教育DXの推進」

これまでの取組み例

- ・ 他自治体に先駆けて令和6年度より公立学校等の学校給食を恒久的に無償化
- ・ 区独自の奨学金制度の導入に向けた検討・調査の実施
- ・ 多様化・複雑化する教育相談事業への対応

**保護者への
アプローチ強化**

新たなステージの取組み

- 様々な職種が連携して教育課題に対応する体制の構築
- 不登校児童・生徒のみならず「不登校に悩む」保護者に対してもアプローチを強化
- WEBなどを活用した、学校・教育手続き等における保護者の利便性の向上

3 教員支援

教員の働き方改革を進め、学校現場をやりがいのある職場にし、教員一人ひとりが「教育先進都市・北区」の最前線を担う教師としての矜持を持つ

教育ビジョン2024における取組の方向

- ▶ 「学校の教育力を高める」 「教育DXの推進」

これまでの取組み例

- 学校・学級経営を支える各種サポートスタッフの配置
- 学校法律相談の実施
- 部活動の地域連携を目指し、計画案を取りまとめ

新たなステージの取組み

- 専門人材による学校法律相談を導入し、学校経営をサポート
- 学校・学級経営を支える人材に教職OBなどを積極活用&地域力を学校経営に活用
- DXによる教員の働き方改革の更なる推進

専門人材・地域力を
学校経営に

4 教育DX

心の教育をはじめとする教育の質の向上・学校経営・保護者サポート・教員支援など、**教育行政を推進するための基盤となるDXを一層推進する**

教育ビジョン2024における取組の方向

- ▶ 「教育DXの推進」 「学校の教育力を高める」 「質の高い学校教育を支える施設設備等を整備する」

これまでの取組み例

- GIGAスクールII期端末の年度内導入に向けた準備
- 学習支援ソフトの充実（端末導入時のソフト充実度は23区トップクラス）
- 不登校支援として、VLP（Virtual Learning Platform）の本格実施



新たなステージの取組み

- 更なるデジタルの活用により授業の質、学びの質を高める
- ICTを活用した教員業務の効率化など、教員の働き方改革を一層推進する
- WEBなどを活用した、学校・教育手続き等における保護者の利便性の向上【再掲】

4 教育DX

心の教育をはじめとする教育の質の向上・学校経営・保護者サポート・教員支援など、**教育行政を推進するための基盤となるDXを一層推進する**

教育ビジョン2024における取組の方向

- ▶ 「教育DXの推進」 「学校の教育力を高める」 「質の高い学校教育を支える施設設備等を整備する」

これまでの取組み例

- GIGAスクールII期端末の年度内導入に向けた準備
- 学習支援ソフトの充実（端末導入時のソフト充実度は23区トップクラス）
- 不登校支援として、VLP（Virtual Learning Platform）の本格実施



新たなステージの取組み

- 更なるデジタルの活用により授業の質、学びの質を高める
- ICTを活用した教員業務の効率化など、教員の働き方改革を一層推進する
- WEBなどを活用した、学校・教育手続き等における保護者の利便性の向上【再掲】

新ステージのための4つの新機軸

▶ NEXT STAGE

1 心の教育

心の教育を充実させ、子どもたちの「生きる力」を伸ばす
子どもたちの心の安定が、学力の向上だけでなく保護者の安心にもつながっていく

2 保護者サポート

複雑・多様化する教育の課題は、子どもたちだけを見つめるのではなく保護者も含めて一体的にサポートをすることで、解決に導いていく

3 教員支援

教員の働き方改革を進め、学校現場をやりがいのある職場にし、教員一人ひとりが「教育先進都市・北区」の最前線を担う教師としての矜持を持つ

4 教育DX

心の教育をはじめとする教育の質の向上・学校経営・保護者サポート・教員支援など、教育行政を推進するための基盤となるDXを一層推進する